

Interop[®]23
Tokyo JUNE 14 - 16
MAKUHARI MESSE, JAPAN



ShowNet Sponsorship Program 2023

お問い合わせ : shownet@f2ff.jp

■「ShowNet Sponsorship Program」の概略

	参照ページ
「ShowNet」は「Interop Tokyo」の会場に敷設するネットワークであり、産官学から集まる参加者によるボランティアとコントリビューション（機器・人材・技術・サービスの提供）で成り立ちます	4ページ
本プログラムには参加資格があります	7ページ
コントリビューションプログラムであり、一部の実費各社負担になる部分を除いて「参加費」や「協賛費」は発生しません 【実費負担の例】輸送費、機材保険、期間中の参加者の宿泊等	21ページ～ 23ページ
提供いただく機器の価格をはじめとして「ShowNetへの貢献度」を様々な角度からポイント化し、ポイント順にスポンサーランクを決定します	17ページ～
スポンサーランクに応じて、マーケティングメリットを提供します	24ページ～
ShowNet全体の設計やデザイン、コンセプトはボランティアのエンジニアチームであるNOCチームメンバーが主導して実施します	4ページ
マーケティング的なメリット以外に、相互接続実証への参加や人的交流等他では得ることのできないメリットも多くあります	6ページ
本番までに、月1回ペースでミーティング等があります 可能な限りご参加いただきます	11ページ

■ 「ShowNet Information Page」について

事務局およびNOCチームメンバーからの重要な連絡事項や提出物スケジュール、ミーティング申し込み、各企業からの提出物を漏れなく回収するため、「ShowNet Information Page」を使って、各種資料をご提出いただきます。また、ミーティング資料のダウンロードもこちらからしていただけます。

URL: 第2回ShowNetミーティングの時に案内

※3月以降のご利用には機密情報保持契約書（NDA）の締結が必須です。

※アップロードサイトへのアクセスが禁止されている企業については、以下メールアドレスに直接 フォーマットをご提出ください。

ShowNet担当: shownet@f2ff.jp

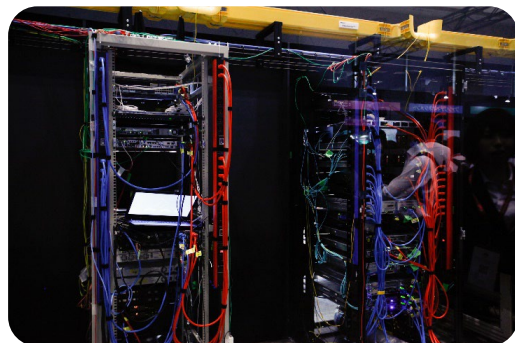
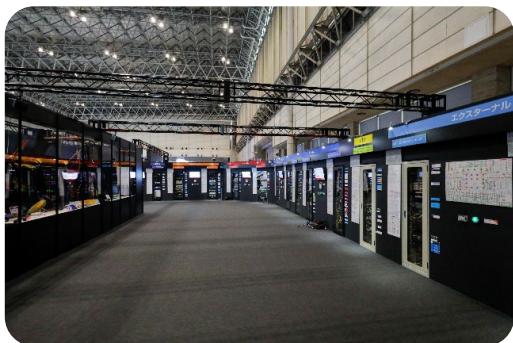
利用詳細については、第2回ShowNetミーティング時にご説明させていただきます。



■ ShowNetの概要と体制

「ShowNet」はInterop Tokyo および同時開催イベント会場内に提供するネットワークサービスの総称です。

ShowNetのテーマやコンセプトは、産学界から集まったエンジニア集団である「NOCチームメンバー」を中心に議論され、構築されます。イベント会期中には会場内にネットワークサービスを提供すると同時に、約15万人の来場者に向けて稼働する様子が展示され、様々な最新技術のデモンストレーションが行われます。ShowNetは、構築に必要な機器や人材、技術とサービスを提供するInterop Tokyo 及び同時開催展覧企業からの参加と、一般から公募されるSTM(ShowNet Team Member)が加わって構築・運用されます。毎年80以上の企業・団体、総勢400名以上のエンジニアが参加する巨大なプロジェクトです。Showとしても、技術的に見てもほかのイベントにはみられないプロジェクトであり、Interop Tokyoの最大の特徴となっています。



■ 「 ShowNet Sponsorship Program 」 とは

本プログラムは、幕張メッセ展示会場内及び国際会議場内に敷設するネットワーク「ShowNet」を構築するために必要な機器・サービス・人材、さらに実際の「ShowNet」構築作業を、Interop Tokyo及び同時開催展出展社の皆様にご協力いただくプログラムです。

本プログラムにご参加いただくことにより、貴社ご提供機器・製品を来場者に最大限にアピールすることが可能です。

**本プログラムは、
Interop Tokyo 2023 / Digital Signage Japan 2023 / APPS Japan 2023 /
画像認識AI Expo の出展費により成り立っております。**

Interop[®]23
Tokyo JUNE 14-16
MAKUHARI MESSE, JAPAN

APPS JAPAN
アプリジャパン2023

DSJ2023
デジタルサイネージ ジャパン

Vision AI Expo
画像認識 AI EXPO 2023

■ ShowNet Sponsorship Program参加へのメリット

1. 製品や技術の効果的なアピール

貴社製品・サービスを実稼働している状態で来場者にアピールできます。また、ShowNetブースラック搭載機器と自社ブースとの連携デモンストレーションも実施可能です。

2. 「動く」という実績作り

最新、最先端の技術を盛込んでいるShowNet。約15万人の来場者と400社にものぼる出展社に安定したサービスを提供しているということは、まさに「動く」ということを証明しています。自社製品の「信頼」と「実績」を来場者へ効果的にアピールできます。

3. 相互接続実験/検証

自社のみでは難しい複数企業・製品間での相互接続検証が実現可能です。その中には「世界初」や「日本初」の取り組みもあります。

4. NOCチームメンバーが提供機器・サービスをアピール

プレス・来場者向けのツアーやセッションを設け、ShowNetの取組を紹介します。ShowNetで活躍している製品やサービスなどNOCチームメンバーからの視点で紹介します。

5. 人脈形成

各種ミーティング～本番までのほぼ半年間を通して、NOCチームメンバーやコントリビュータなど、普段出会うことがなかなかできないような人との人脈形成ができます。

6. 各種特典（貢献度に応じた露出等）

貢献度に応じたポイントによりWebサイトや当日の会場内サインへの露出などの各種特典を用意しております（[詳細24ページ](#)）

■ ShowNet Sponsorship Program参加について(1)

参加資格

Interop Tokyo 2023 / Digital Signage Japan 2023 / APPS Japan 2023 /画像認識AI Expo
いずれかのイベントに**出展社（スポンサー）**として

展示ブース or セッションの出展をしていること

主催者企画のセッションは含まれません。

参加申込方法

第3回ShowNetミーティング（2月）開催までに、事務局宛に提供機器提案書/参加同意書をご提出ください。「提供機器提案書/参加同意書」のフォーマットは第1回/第2回ShowNetミーティングにご参加いただいた企業様、事務局へお問い合わせいただいた企業様にメールにて送付します。

お問い合わせ先： ShowNet担当 shownet@f2ff.jp（担当：阿久澤・鈴木・丸岡）

2022年度 ShowNet 提供機器提案書 兼 参加同意書									
2022年度のShowNetに参加するにあたり、本シート下部に記載してある事項に同意し、提供機器提案書 兼 参加同意書を提出いたします。									
貴社名									
部署名									
小リビューアー 氏名									
住所									
電話	E-mail								
機器について、カタログ等の紙ベースの資料資料がある場合、PDFデータもしくはオンラインで送付してください。 郵送について、ブルタンジエミーにない場合は、直接入力ください。									
提供機器/サービス名	提供機器/サービス 紹介URL	スペック	提供台数	機器・製品使用希望期間 【選択がない場合は直轄に記入ください】	過去のコントリビューション実績 （有無と、過去のコントリビューション時期）	送付資料 有無	機器・製品 （どこまでどう 記入ください）		
記入例	〇〇〇〇 SG-10	http://www.YYYY.co.jp/GDD/H10/	2	【10】	有 2021 #ShowNet	あり	提供資料		
記入例	〇〇 Prod	なし	5	【未決】	無	なし	2022年リリース 〇〇%アップ		
1									

■ ShowNet Sponsorship Program参加について(2)

参加登録抹消

- ・ 機密情報保持契約書（NDA）を逸脱する行為が発覚した場合・ 他社に不利益をもたらす行為を行った場合
- ・ ShowNet提供機材/サービスの設定、テスト等NOCチームメンバーの許可を取らずに行った場合
- ・ 人を傷つける、提供機器等を破壊するような危険行為を行った際
- ・ 盗聴/盗撮等スパイ的行為が判明した場合

上記行為が発覚した場合、即座にShowNetへの参加を取り消しとさせていただきます。

注意点

1. 製品・サービスの採用は下記2点を優先させていただきます。
 - i. NOCチームメンバー/事務局から提示される技術要件に沿ったもの
 - ii. 期日（2月のミーティング）までにご提案をいただいた製品

*ご提供を予定されている製品・サービスについて、優れた機能を有していたとしても選考の結果により、設計上のスペック的な不一致や、ネットワークコンセプトと照らし合わせて利用方法がうまく合わなかった場合、ご参加をお断りすることがあります。予めご了承ください。
2. 主体となる展示ブースを持たない参加企業（展示会場内セッションのみの参加など）がShowNet Sponsorship Programに参加される場合、スポンサーランクや参加メリットはCo-Sponsorを上限として、特典をご提供します。

■ 参加いただくミーティングについて(1)

ShowNetミーティング

ShowNetのコンセプト・デザイン、概要、事務局連絡などの情報共有及び、ご提供いただく機器の使用箇所、使用方法、提供台数などといった、実際にShowNetの構築に関わる具体的なお話を進める全体ミーティングです。

また、ShowNetにおいて、より効果的に貴社製品等をアピールするなどマーケティング的なご意見をいただくためにも、技術の方のみならず、マーケティングや出展担当の方もご参加いただくことをお勧めしています。

※参加いただいた場合は、ミーティング参加ポイントが付与されます。ミーティング参加ポイントは4月のShowNetミーティングまでが対象となります。ポイントについての詳細は[18ページ](#)を参照してください。

分科会ミーティング（不定期開催）

ShowNetで提供を検討しているより細分化されたサービスや機能ごとのミーティングです。関係各社と担当NOCチームメンバーが集まり、スペックや必要機能、必要台数の詳細を共有します。技術的な部分が中心になるので、技術ご担当の方の出席をお願いします。開催の際は各分科会NOCチームメンバーよりお声がけいたします。

※ご参加いただいた場合は、分科会参加ポイントが付与されます。分科会参加ポイントは4月までの分科会ミーティングが対象となります。ポイントについての詳細は[18ページ](#)を参照してください。

■ 参加いただくミーティングについて(2)

各種事前検証

事前検証（Pre-ホットステージ）やイベントで使用するインフラ（ファイバーやケーブル）などのチェック。事務局またはNOCチームメンバーから参加ご協力をお願いをしたうえでの任意でのご参加となります。

※ご参加いただいた場合は、分科会参加ポイントが付与されます。分科会参加ポイントは4月までの分科会ミーティングが対象となります。ポイントについての詳細は[18ページ](#)を参照してください。

事前検証期間（ホットステージ）

ShowNetミーティングで検討したデザインを基に構築、事前検証を行う期間です。ご提供いただく貴社製品・サービスを確実に動作させるために、適切な技術者を派遣ください。期間中は朝・夕方に定例会議が行われます。

事前検証期間（ホットステージ）：6月2日（金）～6月16日（金）

ホットステージ～本番の定例ミーティング

会期中に、NOCチームメンバー・STM・コントリビュータリーダー・スペシャリストが一堂に集まり開催される定例ミーティングです。朝と夕方に開催され、その日の連絡事項・確認事項、翌日への確認事項等が議題となります。

※作業状況によりスケジュールが変更になることがあります

■ 開催までの大まかなスケジュール

日程	全体の進行	詳細	配布物 / その他
2022年12月15日	第1回ShowNetミーティング	2022年度コンセプト説明 / イメージ提示 / 各社ヒアリング	ML開設
2023年1月19日（木）	【締切】 ヒアリングシート		
1月26日（木）	第2回ShowNetミーティング	2022度ShowNetデザイン案 / 各社ヒアリング	NDA回覧 / 提出物サイト開設
2月9日（木）	【締切】 提供機器提案書 / NDA回覧締切		
2月16日（木）	第3回ShowNetミーティング	提供機器提案書をベースに各社詳細ヒアリング / デザイン案説明	NDA最終版配布
3月9日（木）	【締切】 スペックシート		
3月23日（木）	第4回ShowNetミーティング	スペックシートを基に機器・サービス調整 / 各分科会の討論	NDA締結
4月20日（木）	第5回ShowNetミーティング	搬入出について / 各分科会の討論	
4月25日（火）	【締切】 メリット還元シート / モジュールポート構成調査票 / 企業ロゴ		
4月下旬～5月上旬	ラックマウント構成案発表		
5月11日（木）	第6回ShowNetミーティング	最終確認 / 各分科会の討論	
6月1日（木）	機材搬入日（デイズロ）		
6月2日（金）～ 6月13日（火）	事前検証期間(ホットステージ)～運用		
6月14日（水）～ 6月16日（金）	Interop Tokyo 2023 開催		
6月17日（土）	撤収予備日		
7月下旬～8月上旬	ShowNet報告会		

■ 各種提出物

ShowNet Sponsorship Programでは、多数の提出物があります。必ず期日までにご提出ください。なお、各種提出物のフォーマットの配布方法はShowNetミーティングの際にご案内いたします。

	提出物	提出期限	提出/申請方法
1	メーリングリスト登録	随時	ShowNet Information Page
2	ヒアリングシート	1月19日（木）	ShowNet Information Page
3	提供機器提案書/参加同意書	2月9日（木）	ShowNet Information Page
4	スペックシート	3月9日（木）	ShowNet Information Page
5	機密情報保持契約書 （NDA）	3月15日（水）	PDFにて提出
6	メリット還元シート	4月25日（火）	ShowNet Information Page
7	企業ロゴ	4月25日（火）	ShowNet Information Page
8	モジュールポート構成調査 票 ※該当企業のみ	4月25日（火）	ShowNet Information Page
9	ホットステージ車輛証 ※必要な方のみ	5月11日（木）	ShowNet Information Page

■ 各種配布物

状況により変更が生じることがあります。その際は、ShowNetミーティングもしくはメールにてご案内します。
各種提出物のフォーマットおよび配布物については2ページに記載の「ShowNet Information Page」からもダウンロードできます。

	配布物	配布日	内容
1	ShowNet Sponsorship Program	第1回ShowNetミーティング	本PDF
2	ShowNetコントリビューションの お願い	各回ShowNetミーティング	2023年度ShowNetの募集機器・サービスが記載されている資料です。 ミーティング前日にShowNet Information Pageからダウンロード ください。
3	コントリビュータマニュアル	4月ShowNetミーティング	ホットステージ期間中の注意事項や機材の搬入などが記載された冊 子です。
4	プロモーションガイドライン	4月下旬 メールにて告知	ShowNet Sponsorship Programにおいて、より効果的なPRをして いただくためのガイドラインです。
5	メリット案内	4月下旬 メールにて案内	ShowNet Sponsorship Programの スポンサーランク別の特典が記載された冊子です。

■ 各種提出物について(1)

ShowNet Sponsorship Programには、多くの提出物があります。
期限内提出のご協力をお願いいたします。

ヒアリングシート 提出期限：1月19日（木）

参加いただく皆様からのご要望などを記入いただくシートです。ヒアリングシートをもとに、今年のネットワークデザインの「案」が作成されます。参加未定の企業様もご提出ください。

提供機器提案書 兼 参加同意書 提出期限：2月9日（木）

ShowNet Sponsorship Programへの参加意思表示として、参加申込及び提供予定機器・サービスをご提示いただくものです。ご提出いただいた提供機器提案書の内容をもとに、ネットワークデザインが固まっていきます。

【流れ】 1) 提供機器提案書のご提出→2) ShowNetでの利用検討→3) 機器採用可否のご連絡

【注意点】

- ・ 提供機器の審査は本年のShowNetのテーマ・コンセプトを基準に検討させていただきます。結果によっては参加いただけない場合がございます。
- ・ 期日までにご提出いただけない場合は、ShowNetでの使用箇所でご希望に添えない場合がございます。

スペックシート 提出期限：3月9日（木）

ご提供いただく製品・サービスの詳細・仕様をご記入いただくシートです。こちらのシートでネットワークデザインの最終調整を行う重要なシートです。ShowNetブース造作にも大きく影響します。ご提出時には間違いの無いようお気を付けください。

■ 各種提出物について(2)

機密情報保持契約書（NDA） 提出期限：3月15日（水）

ShowNetを構築するにあたり、80以上の企業・団体から製品を提供いただくことになります。ご提供いただく製品の中には、未発表の製品、または特定の参加企業にとって不利となる情報などをミーティングや現場で共有する必要がある場合があります。そのため、ShowNetに関わる全ての見聞事項において（公開可能事項は除く）、すべて機密情報として取り扱っていただくことになります。

ShowNet Sponsorship Programにご参加の際、必ず機密情報保持契約書（NDA）に同意が必要になります。
同意いただけない / ご提出いただけない場合、本プログラムへの参加はできません。

メリット還元シート 提出期限：4月25日（火）

ご提供機器・サービスについて以下内容をご記入いただくシートです。

- ・ ご提供機器・サービスの**正式名称**（そのままWebサイト、会場でのパネル等に掲示されます）
- ・ 希望小売価格
- ・ 提供台数
- ・ 分野/カテゴリ

ご記入いただいた内容を基にスポンサーランクを決定させていただきます。

また、同シート内で、「コントリビュータリーダー」及び「コントリビュータスペシャリスト」のご登録（申請）いただきます。[23ページ](#)参照。

【注意】提出期限までにご提出いただけない場合、ポイントの高低に関わらず、スポンサーランクは「特別協力枠」とさせていただきます。

■ 各種提出物について(3)

モジュールポート構成調査票 提出期限：4月25日（火）

ShowNetでのオペレーションを円滑に進めるため、ShowNetに接続する機器のポート構成に関する情報を収集し、データベース化します。

ネットワークスイッチ・ルータ類、各種アプライアンス・セキュリティ装置、サーバ類のようなネットワークインターフェースを持ち、ShowNetに接続して使用する機器をご提供される企業は必ずご提出ください。

企業ロゴ 提出期限：4月25日（火）

2023年度のShowNetを紹介する各種原稿に掲載いたします。大型掲示物にも使用いたします。
必ずイラストレータデータ（aiもしくはeps形式）でご提出ください。
共同出展等で2つのロゴをご提出いただく際は、1ファイルにまとめた上でご提出ください。

その他

他、メーリングリスト登録申請フォームなどがあります。各種提出物の提出先は内容により異なります。
各フォーマットに記載されている提出先をご確認ください。都度、事務局よりご案内いたします。

■ スポンサーランクについて

3段階のスポンサーランク

ShowNet Sponsorship Programでは、3段階のスポンサーランクにて、様々なメリットを用意しております。スポンサーランクの決定方法については、次ページ以降をご参照ください。

プライオリティーポイント

ShowNet Sponsor

プライオリティーポイントが501点以上

※4コマ以上の自社展示小間相当の出展、もしくはスポンサーキーノート以上のセッションを持っていること、イベント全体への貢献があることがShowNet Sponsorの条件となります。

500

ShowNet Co-Sponsor

プライオリティーポイントが201～500点まで

200

ShowNet Supporter

プライオリティーポイントが1～200点まで

1

ShowNet特別協力について

Interop Tokyo 2023もしくは同時開催展において、ご出展をされていない企業・団体であっても、ShowNet NOCチームメンバー並びに事務局が、ShowNetを構築・運用するにあたり、必要不可欠な、機器・人材の提供協力を呼びかける場合があります。この場合においてShowNetに参加いただく企業・団体は、ShowNet Sponsorship Programによるスポンサーランクは付与されませんが、「ShowNet特別協力」として社名（テキストのみ）を各種媒体に掲載させていただきますなど、協力に対する広報を行います。（詳細はお問い合わせください。）

■ プライオリティポイントの計算（1）

ShowNet Sponsorship Programのスポンサーランクは、ShowNetへの参加協力と、Interop Tokyo 2023ならびに同時開催イベントへのご出展、ご参加形態やご協力に対して、プライオリティポイントを付与し、合計ポイントによりスポンサーランクを決定いたします。

■ ShowNetへの参加に関するポイント

ポイント名	ポイント	概要
ShowNetミーティング参加ポイント	15ポイント/回	12月より毎月1回開催されている「ShowNetミーティング」にご参加いただいた場合。 ※第5回ShowNetミーティング（4月）まで対象
分野別機材ポイント	50ポイント	ShowNet構築に対して必要不可欠な製品（ラック、ケーブル、ファイバー等高額消耗品）の提供をお願いした場合。 他、事務局より個別にお願いした場合。
ホットステージ人材参加ポイント	5ポイント/名	ホットステージ開催日程中に、機器・製品のスペシャリストとなる方々を会場へ派遣していただく場合、1名につき5ポイントを加算します。※最大加算ポイントは100ポイントまでです。
大量機材提供ポイント	50ポイント	50セットを超える機材を提供いただいた場合。ただし、機器に搭載される周辺機器（モジュール、SFP等）はカウントされません。
継続参加ポイント	前年ポイント5%	前年より継続参加いただいている企業に対し、前年度ポイント合計の5%を付与。
プレゼントポイント	50ポイント	前年度、NOC/STM/ShowNetへプレゼントとしてノベルティやTシャツ、機器等をご提供いただいた場合。
ShowNetミーティング分科会参加ポイント	25ポイント/回	ファイバチェック（2回）、Pre-ホットステージ、その他ShowNetミーティング以外で行われるミーティングまたは作業に参加された場合。
世界初！日本初！ポイント	150ポイント	ご提供いただく機器・製品が2023年度のShowNetにおいて、「世界初」/「日本初」の展示となる場合。※複数製品がある場合でも1社150ポイントまでとさせていただきます。

【注意】世界初！日本初！ポイント適用について

Interop Tokyo 2023において、世界もしくは日本で初公開となるということが分かるプレスリリース等を必ずご提出ください。確認が取れなかった場合、ポイントの付与はできませんのでご注意ください。また、メリット還元シートにその旨必ずご記載ください。特に、スポンサーランク決定以降に申請いただいても、ポイントの付与はできません。ご了承ください。

■ プライオリティポイントの計算（2）

■ イベントへの出展に関するポイント

ポイント名	ポイント	概要
展示会出展小間ポイント*	30ポイント + 小間数×4ポイント	基礎ポイント30ポイントに加えて、出展小間数を4倍にしたポイントを加算します。 独立小間で出展した場合に限ります。
主催者企画、パビリオン出展小間ポイント*	一律2ポイント	主催者企画コーナー、パビリオン企画に出展いただいた場合。
セッション参加ポイント	10ポイント	自社ブースを持たず、セッションのみの場合。

*独立小間と主催者企画、パビリオン、同時にご出展いただいている場合、それぞれのポイントを付与させていただきます。グループ企業内/共同出展での参加の場合、ポイントは付与されません。

■ イベント出展ポイントの計算例

例	ポイント	計算方法
独立小間（10小間）とパビリオン（2ブース）で出展	72ポイント	30（基礎ポイント）+10（小間数）×4+2（パビリオン）
パビリオンと主催者企画の両方に出展	4ポイント	2+2
パビリオンまたは主催者企画のどちらかに出展	2ポイント	
グループ企業内、合同出展	30ポイント	30（基礎ポイント）

■ プライオリティポイントの計算（3）

提供機器製品・サービスの合計金額に基づくポイント

提供機器製品・サービスの合計金額 × 0.0000002

例) 提供機器製品・サービスの合計金額が¥100,000,000-の場合
¥100,000,000 × 0.0000002 = 20ポイント

提供機器製品・サービスの合計金額は、「メリット還元シート」にご記入いただき、事務局にご提出ください。

【注意点】

提供機器（物理的製品）の金額については、スポンサーランク決定の他、事務局が加入する機材保険の付保の際、保険会社に以下1)～3)を開示いたします。

1. 提供会社名
2. 機器・製品名
3. 金額

スポンサーランクの決定

スポンサーランクは「メリット還元シート」を基に、4月末頃に確定します。期日までに「メリット還元シート」をご提出いただけていない場合は、「特別協力」としてご参加いただきます。予めご了承ください。

■ 機材・機器・製品の貸借について（1）

貸出についてお願い

「ShowNet」を構築するための事前検証の場として「ホットステージ」と呼ばれる事前検証期間があります。このホットステージ期間中に提供いただく製品の相互接続実験や新しい製品・サービスを検証し、本番の運用時に起こりうる様々なトラブルを予め解決し、開催に向けた安定運用を目指します。

機器・製品・サービスを提供いただく場合、ホットステージ期間～イベント本番終了までの約2週間を、借用期間とし、提供をお願いしております。

■ 機器借用日程：2023年6月1日（木）～2023年6月16日（金）17時まで

ホットステージ以外でも事前検証等がある場合や、幕張メッセ会場以外に設置される機器等については、上記期間以外の貸し出しをお願いする場合があります。その場合は事前にご相談させていただきます。

■ 機器輸送について

提供機器、製品は直接ホットステージ会場（幕張メッセ **ホール4**）へ輸送ください。貴社～会場までの輸送手配や、その際に発生する諸費用は各社にてご負担をお願いします。輸送に関するお願いについては、第5回ShowNetミーティング（4月）にてご案内いたします。

■ 機材・機器・製品の賃借について（２）

機材保険について

万一の事故に備え、事務局にて提供機器の損害保険（総額1億円まで）に加入いたしますが、機材の価格によっては総額の保証ができない場合があります。そのため、本プログラムへの参加企業におかれましては、各社負担にて保険の付保をしていただくことをお勧めします。**機材保険は、物理機器のみとなります。**非物理（ソフトウェア等）や消耗品については保険の対象外となります。

機材の返却・撤収

ご提供いただいている機材については、会期終了後、順次撤去・回収となります。
撤去・回収のタイミングの詳細は、6月16日（金）の撤収ミーティングにてご連絡いたします。

■ 機器撤収日時：2023年6月16日（金） 17:00～

機器の撤収は、担当NOCチームメンバーより指示をだします。提供機器の内容により、撤収時間に差が出てきます。ご了承ください。

■ 機器輸送について

撤去の際に生じる、会場～貴社までの輸送手配・費用については、各社にてご負担をお願いいたします。

事務局経由にて撤去を希望される参加社については、事務局にご連絡ください。事務局指定業者を別途手配いたします。この場合、後日運送費または、かかる諸費用を事務局よりご請求いたします。

■ 人材の派遣について

期間中の人材派遣について

ShowNetの円滑な運用を行うにあたり、提供いただく各社製品・サービスを「より確実に」、「より円滑に」動作させるために、製品・サービスの運用が可能な適切な技術者の派遣をお願いしています。

人材派遣期間は以下のスケジュールとなります。

- ShowNet ホットステージ期間：2023年6月2日（金）～6月9日（金）
 - 6月1日は機材搬入日となります。実作業は6月2日～となります。
 - この期間はネットワークの相互接続及び検証作業を行います。
- Interop Tokyo 搬入・設営、会期、撤去期間：2023年6月10日（土）～6月16日（金）
 - ネットワークのセットアップを行います。
 - バックボーン、出展社との接続確認を行います。

*上記日程は、土日の休日作業も含まれます。

コントリビュータリーダーとスペシャリストについて

■ コントリビュータリーダー（必須：1名）

ホットステージ期間～イベント本番終了まで提供機器・製品、サービスに対して責任を持って対応していただける方で機器・製品、サービスの使用方法について決定権を持つ方をご登録ください。

*ホットステージ～イベント本番終了まで、提供機器・製品、サービスの荷捌きや梱包、または不具合が生じた場合、NOCチームメンバーより相談させていただき、対応を検討していただくことがあります。

*常時、会場で待機していただく必要はございませんが、会場に不在の場合、連絡のとれる体制の準備をお願いします。

■ スペシャリスト（任意：複数名登録可）

ホットステージ期間～イベント本番終了までの期間、コントリビュータリーダーの補佐役として提供機器・製品、サービスに精通している方をご登録ください。*スペシャリストの登録は複数名可能です。

■ 特典案内

各種特典	Sponsor* 501ポイント以上	Co-Sponsor 201～500ポイント	Suppoorter 1～200ポイント	特別協力
来場者向けDM社名掲載	O	O	O	O
ShowNet Sponsorship Program 参加企業一覧ページ	社名テキスト + □ゴ大掲載	社名テキスト + □ゴ中掲載	社名テキスト + □ゴ小掲載	社名テキスト掲載
ShowNetの歩き方	□ゴ掲載（大）、 無料広告スペース	□ゴ掲載（中）	□ゴ掲載（小）	社名テキスト掲載
ShowNetブース スポンサーパネル	□ゴ掲載（大）	□ゴ掲載（中）	□ゴ掲載（小）	社名テキスト掲載
ShowNetステージ 講演1枠	O	O	X	X
会場内に製品カタログ設置	3種	2種	1種	X
ShowNetテクニカルビデオ	社名掲載、自社アピール （約5分）	社名掲載	社名掲載	X
ミーティングスペース	展示会場内に 1 小間分	X	X	X
ブース選択優先権	O	O	O	O

*4コマ以上の自社展示小間相当の出展、もしくはスポンサーキーノート以上のセッションを持っていること、イベント全体への貢献があることがShowNet Sponsorの条件となります。

■ PR事例案内（1）

キャプションパネル等の掲示による製品アピール

■ラック（PODラック）に搭載される機器

ラックに搭載している機器の横、造作部分に貼り付けに貼り付けください。

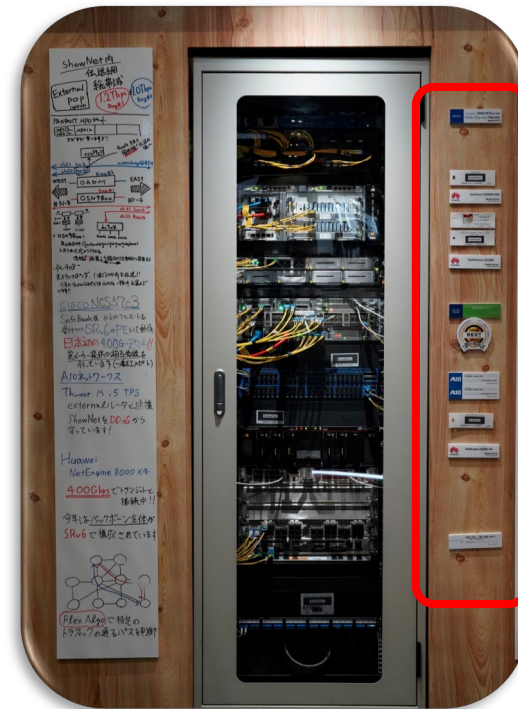
■ラックに搭載されない物理機器等の展示/キャプションパネル掲示

ラックに搭載されない、テスターやケーブルなどは、ShowNetブース近辺に設置した展示スペースで実機を展示することができます。

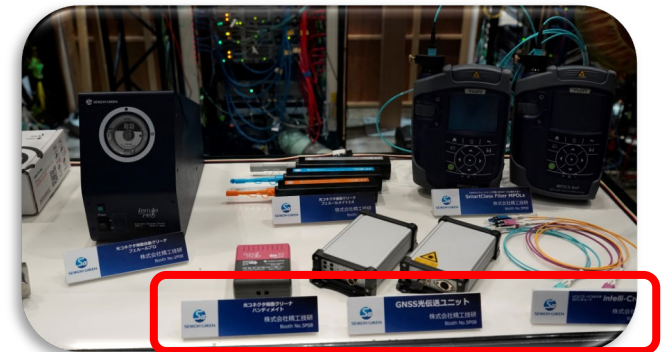
■ラックに搭載されない非物理機器等のキャプションパネル掲示

ソフトウェア類など、まったく表に見えない内部的なオペレーション用途のものなどはShowNetブース近辺に設置した特設展示パネル上にキャプションを貼り付けください。

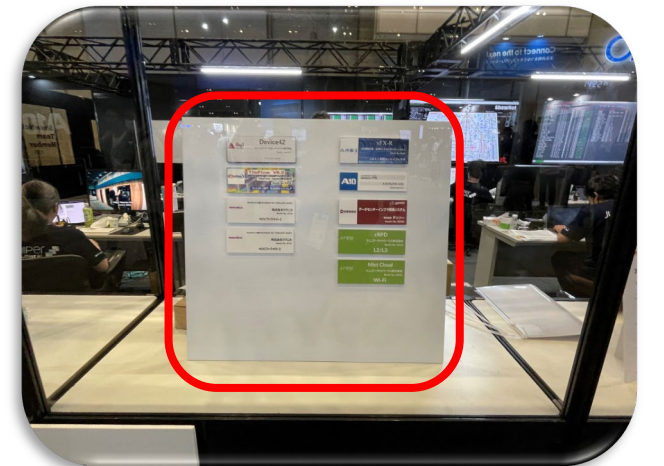
掲示にはガイドラインがあります。
別途ご案内させていただくプロモーションガイドライン
(4月末頃にご案内)に沿って、各参加社にてご用意ください。



ラック搭載機器



ラック非搭載機器



ソフトウェア等非物理機器

■ PR事例案内（2）

その他

■ ShowNetブースから各社出展ブースへの誘導

- ShowNet専門フロアガイドマップ「ShowNetの歩き方」の発行
- ShowNetに機器等を提供しているということが一目でわかるサイン「Running on ShowNet」の配布

これらの詳細は別途ShowNetミーティングにて後日お知らせいたします。

■ 目立つShowNetブース

ShowNetブースはホール4の来場者入口すぐのところに配置されます。来場者が一番最初に目を付けるのはShowNetブースです。

■ Facebook, Youtube等SNSを交えたプロモーション

ShowNet NOCチームメンバーや事務局からの投稿だけではなく、各社からの投稿も紹介いたします。



ShowNetブース



Twitter: @ShowNet_NOCteam



Facebook: interop.shownet



YouTube: @InteropTokyo30

■ PR事例案内（3）

■ NOCチームメンバーによる製品アピール

ShowNet参加企業は、自社ブースにステージ等があれば、NOCチームメンバーに講演等を依頼することが可能です。ShowNetを「利用事例」としてNOCチームメンバーが講演することで、より臨場感のあるPRが可能になります。

※ご希望を伺った後、事務局よりNOCチームメンバーをご紹介します。

その後の、講演内容・時間については直接NOCチームメンバーと打合せをお願いします。

※NOCチームメンバーは中立的な立場で講演いたします。予めご了承ください。

※自社ブース内にプレゼンテーション設備をご用意いただく必要があります。

■ 連携デモ参加について

ShowNet参加企業は、ShowNetで実稼働している自社製品と、自社ブースを結ぶデモンストレーションなどを行うことができます。

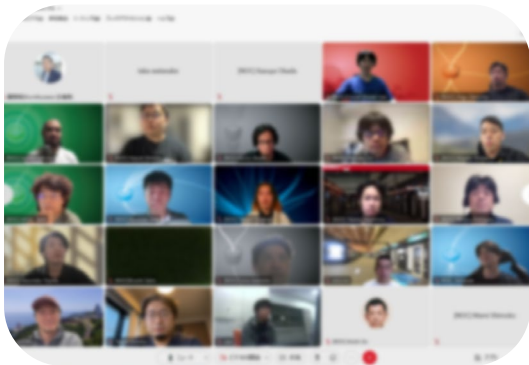
実例として、ShowNetで稼働している製品の管理画面や集計画面等を自社ブースにて紹介することや、ShowNetに参加している複数企業での連携したデモンストレーションなどがこれまで実施されました。

連携デモンストレーションは、テーマとして、より来場者への訴求力をあげることができるため、事務局やNOCチームメンバーも積極的に对外発信を行う可能性が高くなります。

デモンストレーションの規模や、内容により調整内容が異なりますので、まずは事務局までご相談ください。

■ ShowNet構築～会期本番まで【参考】

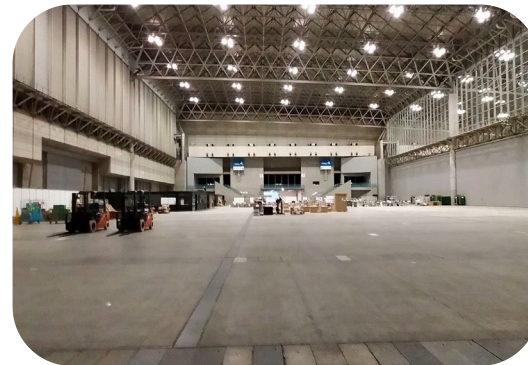
※2022年度実績



ShowNetミーティング
(オンライン・
12月～5月 1回/月)



STM説明会 / 面接
(オンライン)



ホットステージ開始
何も無い空間からスタート



ホットステージ期間中の作業空間
が作られていきます



機材のセットアップ・構築



会期本番



会期本番